



第28号
2013・10

江南市国際交流協会
Konan Society for Internationalization

第18回 国際フェスティバル

～見つけてみよう世界のともだち 来て、見て、出会う、世界の輪～

8月18日(日) すいとぴあ江南

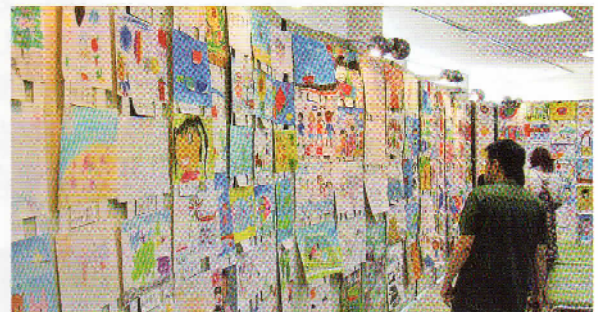
当日は2,500名の方が会場を訪れ、大変賑わっていました。インドネシアの伝統舞踊やダンスと格闘技の要素を持つブラジルのカポエイラなどのステージのほか、各国の人とのおしゃべりコーナー、日本の伝統文化体験(お茶席や能楽)など様々なイベントで多文化交流を楽しみました。また、在住外国人の皆さんが母国の料理の店を出し、参加者の皆さんはおいしい料理に笑顔がこぼれていました。



インドネシアのバリ舞踊



松岡会長のあいさつで
フェスティバルがスタート!



フレンドシップ国の子どもたちへ送る
絵の展示コーナー



外国の珍しい雑貨がそろそろ、
フェアトレードのお店



日本の伝統文化「生け花」も体験しました



ブラジルのカポエイラ



外国料理ブースが並ぶ、世界の味市場

2013年度 総会



↑ 松岡会長のあいさつ

5月25日(土) 江南市民文化会館

総会では様々な議案が承認されたほか、長年ボランティアとして熱心に活躍された皆さんへの表彰を行いました。第2部で



はブラジルとペルーの昔から伝わる物語を取り上げた、多文化紙芝居の発表を行いました。参加者に母国の文化を伝えるとともに、親子で発表することで、絆を深めることができました。また、その後の交流会では外国のお菓子などを楽しみながら、参加者の皆さんが交流を深めました。

← 紙芝居の発表風景

国際交流クッキング教室

6月23日(日)台湾家庭料理教室

台湾出身の岩田ナタリーさんの指導で、台湾風混ぜごはん、春巻き、萱草(かんそう)スープ、緑豆湯などを作りました。試食しながら、講師の方に現地の暮らしなどを聞きました。また、ケーブルテレビの取材もあり、台湾への理解を深めることができました。



外国人無料医療相談

7月21日(日)宮田地区学習等供用施設

NPO法人 外国人医療センターの協力により、市内在住の中国人やブラジル人など約45名が健康診断を受けました。健康に不安があっても日本語が不十分なため、病院に行けない方も母国語で相談や診断を受けられる貴重な機会となりました。



子ども国際理解講座

8月3日(土) 布袋北部地区学習等供用施設



——世界の水について考えよう！——

いつでもきれいな水が水道の蛇口から出てくるのがあたりまえ、と思っている私たち。でも世界ではどうでしょう？

安全な水が飲めず下痢のために死ぬ子どもが大変多いことや、日本人はきれいな水をたくさん使っていることを知ってびっくり。

下痢を治すために塩と砂糖を溶かした水(ORS)の作り方を知ったり、ワークショップでお母さん方や子ども達とたくさん考えを出しあえたことがよかったです。



ワイワイにほんご ~日本語支援教室~

教室の中に入ると、日本語で挨拶や日常会話「お元気ですか？ありがとうございます」など、日本語を学ぶ声が聞こえます。お互いに励まし合い、楽しそうな声があちこち響いて、ワイワイ♪と、とてもにぎやかです。

机を囲んで勉強する日もあれば、みんなで料理をする日もあります。

ある時、フィリピンの女の子が「牛丼を食べたことがない」と言ったので、「じゃあ、今度、牛丼を作って食べよう！」ということになりました。材料を日本語で覚えながら、みんなで作って、食べて、ワイワイ♪と、とても楽しかったです。こんな日本語教室で、みんなと一緒に勉強しませんか？

ワイワイにほんご教室は、ふくらの家で月曜～金曜、毎日、開いています。



子ども塾



ふくらの家と藤里小学校国際ルームの2拠点で、約25人の児童たちが、宿題を中心に、基礎学力定着のための学習をしています。多文化共生活動に参加したり、習字や英語、ポルトガル語を学んでいます。

木曜日は、ボランティアによる手作りおやつの日で、毎週楽しみにしています。

そして、今年は、日本語能力検定試験にペルーの親子が挑戦して、中1の長男がN1、小5の長女がN3、母親がN4に見事合格しました。



ようこそKONANへ!

- ①江南市の印象
- ②趣味・特技
- ③コメント



ヴ ティ イェンさん
(ベトナム出身)

- ①花がたくさん咲いて、きれいな町です。みんな、親切です。
- ②バドミントン、花見
- ③あいさつや時間を守ることなど、日本の生活や習慣がとても好きなので、早く慣れたいです。



モリノ ウンベルトさん
(ペルー出身)

- ①きれいで、買い物に便利な町
- ②スポーツ番組を見ること。クラシックやロックの音楽を聞くこと。
- ③よく市内を自転車でまわっています。もっと日本語を勉強したいです。



張 子炫さん
(中国出身)

- ①人が優しくて、町もきれいで、空気おいしいです。
- ②バスケットボール、ビリヤード
- ③これからずっと日本に暮らして、日本の生活習慣に慣れるよう頑張っていて、中国の友達に「日本は本当に安心して暮らせる国」っていう事を教えてあげたいです。

賛助会員を募集します。

江南市国際交流協会(KSI)では、国際交流、多文化共生に関心のある方のご入会をお待ちしております。

●入会資格

本協会の趣旨にご賛同いただける個人・法人・団体(市外の方も可)

●賛助会費(年額)

個人 1口 2,000円
 法人 1口 10,000円
 団体 1口 5,000円
 ※1口以上何口でも可

●申込方法

直接、協会事務局へお越しいただくか、電話でお問い合わせください。国籍は問いません。

ボランティアを募集します。

江南市国際交流協会(KSI)では次のようなサポート活動に興味のある方、又ご協力いただける方の登録を随時受け付けます。

- 日本語教室ボランティア
- 外国人児童学習支援ボランティア
- 通訳・翻訳ボランティア
- 事業ボランティア
(国際交流フェスティバルなどイベントの準備や運営)
- 広報・情報誌・PR活動
- クッキング教室ボランティア
- ホームステイ受け入れ

日本語教室のご案内

.....月曜日教室.....

江南市老人福祉センター 江南市中央コミュニティ・センター

江南市古知野町宮裏121番地
 TEL 0587 (54) 9300

毎週月曜日
 19時～21時



.....日曜日教室.....

宮田地区学習等供用施設

江南市後飛保町平野75-1
 TEL 0587 (57) 0400

毎週日曜日
 13時～15時



藤里小国際ルームのご案内

藤里小学校 国際ルーム



外国人児童生徒への 学習支援教室(子ども塾)

ふくらの家	毎週火曜・木曜日	15時～17時30分(小学生)
藤里小国際ルーム	毎週火曜・木曜日	15時～17時30分(小学生) 18時30分～20時30分(中学生)

江南市の外国人登録者数 (2013年9月末現在)

合計(人)	男(人)	女(人)
1,489	638	851

江南市の人口:101,418人 うち国籍別登録人数:
 ブラジル400人、フィリピン316人、中国303人
 韓国・朝鮮202人、ペルー89人など 35カ国

ふくら 江南市国際交流協会ニュース

2013年10月発行 発行:江南市国際交流協会
 〒483-8701 江南市赤童子町大堀90
 江南市役所 教育委員会生涯学習課
 TEL(0587)54-1111 FAX(0587)56-5517

国際交流協会のホームページ

<http://www.konan-ksi.com/>

江南市国際交流協会 | 検索

★ふくらの家のブログも掲載しています。

ふくらの家での活動

ふくらの家は、子ども塾をはじめ、小・中学生への国際理解講座、在住外国人の生活相談、市民への外国語講座など在住外国人と市民とのふれあいの場として活用されています。ぜひお立ち寄りください。
 (江南市古知野町古渡142-2 電話 0587-56-7390
 Eメール fukura@feel.ocn.ne.jp)

ふくらの家の案内図

